



# 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 1 月 31 日

上場会社名 ウシオ電機株式会社

（コード番号：6925 東証・大証第一部）

（URL <http://www.ushio.co.jp>）

問合せ先 代表者 取締役社長 菅田 史朗

TEL：(03) 3242 - 1811

責任者 執行役員 経理部長 神崎 伸一郎

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日）

### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	111,347	22.9	15,906	23.4	20,456	21.7	13,433	24.7
18 年 3 月期第 3 四半期	90,600	0.5	12,893	20.2	16,811	6.0	10,770	0.9
(参考)18 年 3 月期	129,284		18,501		23,207		14,895	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	97.49	-
18 年 3 月期第 3 四半期	77.96	-
(参考)18 年 3 月期	107.81	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。  
経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報は、添付資料 P1 に記載のとおりです。

### (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	233,515	166,507	70.9	1,209.37
18 年 3 月期第 3 四半期	207,296	146,663	70.8	1,061.63
(参考)18 年 3 月期	213,027	150,533	70.7	1,089.67

### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 3 月期第 3 四半期	15,060	739	7,125	31,886
18 年 3 月期第 3 四半期	2,978	5,436	1,866	22,078
(参考)18 年 3 月期	9,397	9,762	3,324	22,701

（注）財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報は、添付資料 P1 に記載のとおりです。

【参 考】

平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 145,000	百万円 24,000	百万円 15,200

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 110 円 40 銭

（注）上記の業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は様々な要因により、予想数値とは異なる場合がございます。

平成 18 年 10 月 27 日の平成 19 年 3 月期中間決算発表時の予想を変更していません。

# 1. 経営成績および財政状態

## . 経営成績

当第3四半期におけるわが国経済を顧みますと、積極的な民間設備投資に加え、個人消費も堅調に推移しており、日本経済は景気拡大基調を維持しました。米国経済は、良好な雇用環境が続き、個人消費は堅調に推移しました。アジア地域においては、中国経済が引き続き高い成長を示し、総じて好調に推移しました。

このような経済環境のもと、当グループは、液晶関連業界におけるパネル価格の下落が続く中、パネルメーカー各社の生産能力増強などにより、リプレイスランプの需要が増加しました。電子部品の開発、生産用として展開しております投影露光装置は、市場拡大に伴い好調に推移しました。また、データプロジェクター用ランプ製品におきましては、販売単価下落の影響を受けつつも、販売数量が比較的好調に推移し、売上は底堅い動きを示しました。デジタルシネマ映写機事業につきましては、北米を中心として展開しております「デジタルシネマ普及促進プログラム」が着実に進行し、デジタルシネマ映写機の出荷台数は大きく増加いたしました。

以上のような状況の中、当グループは、将来に向けた新技術・新製品開発への積極的な投資を行なうとともに、生産性の向上や製造コストの低減、海外展開強化に向けた販売体制の整備・拡充など、引き続き全グループを挙げて業績の向上に注力してまいりました。

その結果、当第3四半期の業績といたしましては、売上高1千113億4千7百万円、営業利益159億6百万円、経常利益204億5千6百万円、四半期純利益134億3千3百万円をそれぞれ計上いたしました。

## . 財政状態

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、前年同期に比べて120億8千2百万円増加し、150億6千万円の収入となりました。内訳は主に、税金等調整前四半期純利益が206億1千5百万円、仕入債務の増加が49億2千3百万円、減価償却費が38億1千4百万円であり、一方で法人税等の支払が67億9千万円、売上債権の増加が26億5千万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得で42億8千8百万円の支出がありましたが、一方で投資有価証券の償還および売却による収入などがあり、前年同期に比べて61億7千5百万円増加し、7億3千9百万円の収入となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて52億5千8百万円減少し、71億2千5百万円の支出となりました。この内訳は、主として短期借入金31億6千6百万円減少したこと、自己株式の取得による支出が10億8千1百万円となったこと、および配当金の支払が27億6千6百万円となったことであります。

以上の結果、当第3四半期末の現金および現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ91億8千5百万円増加し、318億8千6百万円となりました。

## 2. 連結財務諸表等

### (1) 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 平成18年12月31日現在	前連結会計年度 平成18年3月31日現在	増 減		前第3四半期末 平成17年12月31日現在
			金 額	増減率(%)	
<b>流動資産</b>	( 116,303 )	( 102,875 )	( 13,428 )	( 13.1 )	( 98,758 )
現金および預金	31,066	22,182	8,883	40.0	21,239
受取手形および売掛金	42,965	39,793	3,171	8.0	37,317
有価証券	3,783	5,539	1,756	31.7	4,790
たな卸資産	28,370	26,511	1,859	7.0	26,993
繰延税金資産	2,435	2,982	546	18.3	2,182
その他	8,375	6,484	1,890	29.2	6,664
貸倒引当金	692	618	74	-	429
<b>固定資産</b>	( 117,212 )	( 110,151 )	( 7,060 )	( 6.4 )	( 108,537 )
<b>有形固定資産</b>	( 34,574 )	( 34,200 )	( 373 )	( 1.1 )	( 33,630 )
建物および構築物	14,756	14,140	616	4.4	14,341
機械装置および運搬具	5,718	5,899	180	3.1	5,739
土地	8,796	8,785	11	0.1	8,512
建設仮勘定	799	936	137	14.6	751
その他	4,502	4,438	64	1.5	4,285
<b>無形固定資産</b>	( 1,973 )	( 2,325 )	( 352 )	( 15.2 )	( 2,423 )
<b>投資その他の資産</b>	( 80,664 )	( 73,625 )	( 7,039 )	( 9.6 )	( 72,483 )
投資有価証券	77,798	70,220	7,577	10.8	68,721
長期貸付金	104	461	356	77.3	668
前払年金費用	354	220	134	61.2	257
繰延税金資産	573	540	32	6.0	733
その他	2,100	2,393	292	12.2	2,339
貸倒引当金	267	210	56	-	237
<b>資産合計</b>	233,515	213,027	20,488	9.6	207,296

(単位：百万円)

科 目	期 別 当第3四半期末 平成18年12月31日現在	前連結会計年度 平成18年3月31日現在	増 減		前第3四半期末 平成17年12月31日現在
			金 額	増減率(%)	
<b>流動負債</b>	( 46,397 )	( 41,006 )	( 5,391 )	( 13.1 )	( 38,984 )
支払手形および買掛金	22,821	17,417	5,404	31.0	17,302
短期借入金	7,279	10,333	3,054	29.6	11,819
1年以内返済予定長期借入金	3,140	102	3,037	-	103
未払法人税等	4,211	4,351	140	3.2	2,071
賞与引当金	1,036	2,061	1,024	49.7	1,031
その他	7,908	6,739	1,169	17.3	6,655
<b>固定負債</b>	( 20,610 )	( 20,746 )	( 136 )	( 0.7 )	( 20,945 )
長期借入金	-	3,090	3,090	100.0	3,140
繰延税金負債	18,411	15,447	2,964	19.2	15,639
退職給付引当金	501	387	114	29.5	454
役員退職給与引当金	64	60	4	7.0	59
その他	1,631	1,761	129	7.3	1,652
<b>負債合計</b>	67,007	61,753	5,254	8.5	59,930
<b>少数株主持分</b>	-	740	-	-	702
資本金	-	19,556	-	-	19,556
資本剰余金	-	28,371	-	-	28,371
利益剰余金	-	79,350	-	-	75,225
その他有価証券評価差額金	-	24,611	-	-	24,999
為替換算調整勘定	-	539	-	-	396
自己株式	-	1,895	-	-	1,886
<b>資本合計</b>	-	150,533	-	-	146,663
<b>負債、少数株主持分および資本合計</b>	-	213,027	-	-	207,296
<b>株主資本</b>	( 134,971 )	( - )	( - )	( - )	( - )
資本金	19,556	-	-	-	-
資本剰余金	28,371	-	-	-	-
利益剰余金	90,020	-	-	-	-
自己株式	2,976	-	-	-	-
<b>評価・換算差額等</b>	( 30,618 )	( - )	( - )	( - )	( - )
その他有価証券評価差額金	28,944	-	-	-	-
繰延ヘッジ損益	101	-	-	-	-
為替換算調整勘定	1,573	-	-	-	-
<b>少数株主持分</b>	( 917 )	( - )	( - )	( - )	( - )
<b>純資産合計</b>	166,507	-	-	-	-
<b>負債および純資産合計</b>	233,515	-	-	-	-

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
			金 額	増減率(%)	
売上高	111,347	90,600	20,747	22.9	129,284
売上原価	75,072	58,927	16,144	27.4	85,025
売上総利益	36,275	31,672	4,603	14.5	44,258
販売費および一般管理費	20,368	18,779	1,589	8.5	25,757
営業利益	15,906	12,893	3,013	23.4	18,501
営業外収益	5,308	4,542	766	16.9	5,518
受取利息	615	495	119	24.2	663
受取配当金	576	401	175	43.7	493
その他	4,116	3,645	470	12.9	4,361
営業外費用	758	623	134	21.5	812
支払利息	350	309	41	13.4	416
その他	407	314	93	29.6	396
経常利益	20,456	16,811	3,645	21.7	23,207
特別利益	219	100	118	118.2	101
特別損失	61	49	11	23.5	138
税金等調整前 四半期(当期)純利益	20,615	16,862	3,752	22.3	23,170
法人税、住民税および事業税	6,440	5,497	942	17.1	8,253
法人税等調整額	542	413	129	31.3	187
少数株主利益	198	181	17	9.6	209
四半期(当期)純利益	13,433	10,770	2,662	24.7	14,895

### (3) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	20,615	16,862	23,170
減価償却費	3,814	3,455	4,763
受取利息および受取配当金	1,192	897	1,156
支払利息	350	309	416
売上債権の増加額	2,650	596	3,045
たな卸資産の増加額	1,349	2,840	2,283
仕入債務の増加額(又は減少額)	4,923	682	633
その他	3,453	3,714	2,628
小計	21,058	11,896	18,602
利息および配当金の受取額	1,143	856	1,256
利息の支払額	351	334	422
法人税等の支払額	6,790	9,439	10,038
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	15,060	2,978	9,397
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の預入による支出	1,617	705	1,389
定期預金の払戻による収入	1,791	977	1,415
短期貸付による支出	3,059	1,232	2,932
短期貸付金の回収による収入	2,759	-	1,720
有価証券の取得による支出	-	1,000	1,099
有価証券の償還および売却による収入	2,246	634	1,050
有形固定資産の取得による支出	4,288	6,282	8,119
有形固定資産の売却による収入	774	268	269
無形固定資産の取得による支出	109	129	199
投資有価証券の取得による支出	2,266	1,703	5,014
投資有価証券の償還および売却による収入	4,748	3,035	3,598
子会社株式の追加取得による支出	26	-	-
新規連結子会社の株式取得に伴う支出	-	39	40
出資金の取得による支出	-	193	193
長期貸付による支出	345	498	502
長期貸付金の回収による収入	1	1,398	1,660
その他	131	33	14
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	739	5,436	9,762
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増加額	3,166	1,049	346
長期借入れによる収入	-	360	360
長期借入金の返済による支出	52	414	466
自己株式の取得による支出	1,081	52	61
配当金の支払額	2,766	2,756	2,756
少数株主への配当金の支払額	59	53	53
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	7,125	1,866	3,324
現金および現金同等物に係る換算差額	511	968	954
現金および現金同等物の増加額(又は減少額)	9,185	3,357	2,734
現金および現金同等物の期首残高	22,701	25,436	25,436
現金および現金同等物の期末残高	31,886	22,078	22,701

### 3. セグメント情報

#### (1) 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

	当第3四半期 (自平成18年4月1日至平成18年12月31日)				
	光応用製品事業	産業機械および その他事業	計	消 または全社	去 連 結
売上高および営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	107,770	3,577	111,347	-	111,347
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	48	65	113	(113)	-
計	107,818	3,642	111,461	(113)	111,347
営業費用	92,226	3,328	95,554	(113)	95,441
営業利益	15,592	314	15,906	0	15,906

(単位：百万円)

	前第3四半期 (自平成17年4月1日至平成17年12月31日)				
	光応用製品事業	産業機械および その他事業	計	消 または全社	去 連 結
売上高および営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	87,743	2,856	90,600	-	90,600
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	53	80	133	(133)	-
計	87,797	2,936	90,733	(133)	90,600
営業費用	75,028	2,811	77,840	(133)	77,707
営業利益	12,769	124	12,893	(0)	12,893

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の市場における使用目的に応じて、光応用製品事業、産業機械およびその他事業に区分しております。

2. 各事業区分の主要製品

光応用製品事業

...ハロゲンランプ、クセノンランプ、超高圧UVランプ、  
映画館用映写機および関連装置、紫外線硬化装置、  
各種露光装置、エキシマランプおよび関連装置

産業機械およびその他事業

...射出成形機、食品包装機械、自動制御等

(2) 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

	当第3四半期 (自平成18年4月1日至平成18年12月31日)						
	日 本	北 米	ヨーロッパ	ア ジ ア	計	消 去 または全社	連 結
売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	45,232	38,639	4,802	22,673	111,347	-	111,347
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	16,446	660	672	2,263	20,043	(20,043)	-
計	61,679	39,300	5,474	24,937	131,391	(20,043)	111,347
営業費用	51,986	37,338	5,054	20,971	115,349	(19,908)	95,441
営業利益	9,692	1,961	420	3,966	16,041	(135)	15,906

(単位：百万円)

	前第3四半期 (自平成17年4月1日至平成17年12月31日)						
	日 本	北 米	ヨーロッパ	ア ジ ア	計	消 去 または全社	連 結
売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	41,723	26,946	4,083	17,847	90,600	-	90,600
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	13,179	576	480	4,185	18,421	(18,421)	-
計	54,902	27,523	4,563	22,032	109,022	(18,421)	90,600
営業費用	46,420	26,319	4,403	18,874	96,017	(18,310)	77,707
営業利益	8,482	1,204	160	3,157	13,004	(111)	12,893

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米 .....アメリカ、カナダ

(2) ヨーロッパ.....オランダ、ドイツ、イギリス、フランス

(3) アジア .....中国、台湾、韓国、フィリピン、シンガポール

### (3) 海外売上高

(単位：百万円)

	当第3四半期 (自平成18年4月1日至平成18年12月31日)				
	北米	ヨーロッパ	アジア	その他の地域	計
海外売上高	30,949	9,237	27,700	575	68,463
連結売上高					111,347
連結売上高に占める海外売上高の割合	27.8%	8.3%	24.9%	0.5%	61.5%

(単位：百万円)

	前第3四半期 (自平成17年4月1日至平成17年12月31日)				
	北米	ヨーロッパ	アジア	その他の地域	計
海外売上高	20,573	7,299	23,770	690	52,334
連結売上高					90,600
連結売上高に占める海外売上高の割合	22.7%	8.1%	26.2%	0.8%	57.8%

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米 ..... アメリカ、カナダ

(2) ヨーロッパ ..... オランダ、ドイツ、イギリス、フランス

(3) アジア ..... 中国、台湾、韓国、フィリピン、シンガポール

(4) その他の地域 ..... アルゼンチン、ブラジル

3. 海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。